

年次継続監視評価表(令和5年度)

別紙

1 基礎情報

対 象 施 設	春日部市男女共同参画推進センター
施設の設置目的	男女共同参画社会を促進するための拠点施設として設置。
施設所管部署	人権共生課
指 定 管 理 者	街活性室株式会社
指 定 期 間	令和5年4月1日から令和10年3月31日
指定管理業務内容	(1)男女共同参画社会の形成に係る図書、資料及び情報の収集及び提供に関すること。 (2)男女共同参画社会の形成に係る学習の機会の提供に関すること。 (3)男女共同参画社会の形成に係る相談に関すること。 (4)多目的ホール、研修室、生活学習室等の使用に関すること。 (5)センターの施設(設備及び物品を含む。)の維持管理に関すること。 (6)その他センターの設置目的を達成するために必要な業務に関すること。

2 施設利用状況の推移

区 分	過去4年間の平均	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人数(件数)	37,497	54,591 人	20,019 人	30,084 人	37,062 人	45,730 人
対前年度比	-	767 人	△ 34,572 人	10,065 人	6,978 人	8,668 人

3 施設利用者の満足度(利用者アンケート結果)

区 分	回答者数	満足度				
		施設・設備管理	接客対応	教室・イベント等	その他	全体
上半期	344 人	84.9%	85.5%	77.9%	—	82.8%
下半期	353 人	96.6%	92.4%	85.5%	—	91.5%
利用者の主な意見・要望等	「軽食がとれるスペースがほしい」「ホールに椅子を置いてほしい」等、コロナ禍以前にあったサービスを再開してほしいという要望が多かった。					

4 主な自主事業実績

自主事業名	内 容	参加者数等
シネマサロン 「ツヒノスミカ」	ジェンダー視点のある映画の上映とレクチャーで身近な男女共同参画について考えるきっかけを作る。(7/16)	38人
親子で楽しく知る防災 ～実験と体験で学んじやおう～	親子で楽しく防災を学び、普段の備えと家族の中でも女性が決定権を持ち、行動するための知識を学ぶ。また、メディアの正しい情報の取り方やARを使った浸水体験やバネばかりを使った水圧実験などで体感する。(12/9)	22人
パープル／オレンジライトアップ	女性に対する暴力をなくす運動に合わせた「パープルライトアップ」、及び子どもの虐待防止運動に合わせた「オレンジライトアップ」を同時に、施設の壁面(ちびっこ広場側)をライトアップした。(11/1～11/29)	995人

5 主な修繕実績

修繕箇所・修繕名等	内 容	金 額
ちびっこ広場 複合遊具床板修繕	滑り台付き木製遊具の床板を修繕	374,000円
多目的ホール 地下貯水槽ポンプ交換	排水ポンプ故障のため交換	212,300円
多目的ホール ピアノ調律	コンサート等で利用しているピアノの調律	15,400円

6 収支状況

(単位:円)

区 分	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	合 計
収入額 A	48,017,810					48,017,810
内、指定管理料 a	46,430,000					46,430,000
内、利用料金収入	1,587,810					1,587,810
支出額 B	45,685,057					45,685,057
内、人件費	23,507,544					23,507,544
収支額 A-B	2,332,753					2,332,753
対前年度比	-					0
想定事業費 C	47,897,000					47,897,000
削減額 C-a	1,467,000					1,467,000
特記事項 (増減額の説明等)						

※「想定事業費」:市が直営で管理した場合に想定される事業費

7 四半期継続監視評価結果

区分	評価結果	特記事項(不適となった事項の有無、指導事項、改善状況 等)
第1四半期	A	不適項目は無し。指定管理者が変更になり、主催事業の内容の充実や、ライブラリの特設コーナー設置等の設備面の工夫がみられた。
第2四半期	A	利用者アンケートを行い、事故や苦情にあたるものはなかった。より快適な施設のための要望に対して、実現可能なものから対応し、満足度をあげてほしい。
第3四半期	A	不適項目は無し。利用者団体と合同で避難訓練を行い、様々な場面を確認した。避難所として、普段から安全管理を心掛けてほしい。
第4四半期	A	不適項目は無し。7件の維持修繕があった。今後も適宜、維持修繕に努め、必要にて報告してほしい。

※評価結果の凡例

A：適切な指定管理業務が実施されている。

B：適切な指定管理業務が実施されておらず、さらなる努力を要する。

C：全体的に適切な指定管理業務が実施されておらず、取組を見直す。

8 年間を通じた個別事項の評価

No.	評価項目	主な内容	適
1	住民の平等な利用が確保されているか。	事業等の内容に偏りがいないか。	○
		施設の利用が一部の利用者に偏った計画・実施となっていないか。	○
2	施設の効用を最大限に発揮させているか。	サービス向上のための適切な方策が実施されているか。	○
		受付等業務従事者の接客態度・対応は適切か。	○
		パンフレットの整備等、積極的な利用案内が行われているか。	○
		自主事業は適正・効果的な実施となっているか。	○
3	施設の適切な管理運営が計画的に実施されているか。	事業計画書で提案された内容が適切に実施されているか。	○
		書類等文書の作成・管理・保存は適正に行われているか。	○
		施設の安全・衛生管理、危機管理、災害時等緊急時の対応は適切か。	○
		適切な計画の下、効果的な修繕・保守点検が実施されているか。	○
4	管理に係る経費の縮減が図られているか。	事業収支は事業計画書による計画と乖離していないか。	○
		指定管理料の範囲内で効果的・効率的な予算執行が行われているか。	○
		サービス水準を確保した効果的な経費縮減に取り組んでいるか。	○
		会計処理業務が適切に行われているか。	○
5	安定的な運営体制が確保されているか。	職員体制は十分か。	○
		職員の育成指導、研修体制は十分か。	○
		適正な雇用・労働条件が確保されているか。	○
6	その他	個人情報に関する情報の管理体制は十分か。	○
		地域経済の活性化に繋がる市内事業者との連携が図られているか。	○
		市との適正な信頼関係や協定書等に基づく協力関係が築けているか。	○
適(○)の数		20 / 20	

9 総合評価

住民サービスの向上や経費の節減について
今年度より指定管理事業所が変更になり、主催事業の内容の充実や、設備面の工夫が見られ、男女共同参画推進センターとしてより特色のある取組みがみられるようになった。
指導に対する対応・改善状況について
業務移行の中で、提出書類が遅れることがあった。(9月に行った上半期アンケートの提出が1月だった。) 全体的には、市の指導に対し、すぐに問題解決に当たっている。
その他(上記以外の制度導入による効果、業務状況、課題、今後の方向性等)
利用者と相談業務の安全確保のために、監視カメラの導入を検討している。 今後は、令和6年度から設置される春日部市配偶者暴力相談センターと連携をとり、相談業務にあたってほしい。

令和5年度の評価結果	A
------------	---